

小川としゆき



1976年 守山区生まれ(46歳)
成城大学経済学部を卒業、
古川元久衆議院議員 第一秘書を経て
2007年 名古屋市会議員選挙当選(現4期)
副議長、議会運営委員長、監査委員を歴任

Vol.45

TOPICS

- ・小学校の体育館にもエアコン整備します
- ・敬老パスの利用回数の拡充について
- ・自転車乗車用ヘルメットの購入補助を拡大予定

議員が「センセイ」と呼ばれる時代は 終わりました。

先日、大阪府議会では長年の慣例を改めて、議員に対して「先生」という呼び方をしないことを決めました。議員を「先生」と呼ぶ習慣は、地方議員だけでなく国会議員にも根付いており、その由来は、議会制度が始まった明治期、議員のそばで秘書のような役割を果たしていた書生が「先生」と呼んだことから広まったとの説があります。

大阪府議会の取り組みに賛否はあろうかと思いますが、「先生」という呼び方が「議員は特別」といった思い上がりや勘違いを助長してきたとの指摘もあります。

議員は決して特別な存在であってはなりません。私は2007年の初当選以来、「議員が『センセイ』と呼ばれる時代は終わった」と広報などで訴え続けてきました。

なぜなら、「センセイ」という呼び方は、政治が市民にとって身近なものではなく、どこか遠くの偉い人がやるんだという意味に思えてならなかったからです。

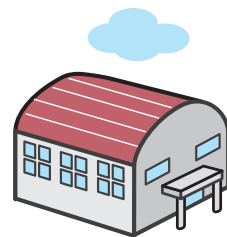
私にとって何よりの財産であり最大の武器は、共働きの両親に育ててもらった「普通感覚」だと思っています。その「普通感覚」で、地域の皆様の声なき声に耳を傾け、多くの政策が実現できたとの自負があります。これからも身近な議員として、より良い未来に向かって活動していきます。

市議員 小川としゆき

小学校の体育館にもエアコン整備します

授業や部活動時の熱中症対策や避難所の環境改善を図るため、令和5年度までに中学校体育館のエアコン整備を完了します。小学校体育館へのエアコン整備についても、児童の健康を守るために非常に重要であるため、令和5年度から着手します。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中学校	55校 (守山、守山西、志段味、吉根)	56校 (守山東、大森、守山北、森孝)	——
小学校	——	着手	→徐々に設置



敬老パスの利用回数の拡充について

長らく取り組んできた敬老パスの私鉄利用が今年2月に実現しました。敬老パスを利用して外出機会が増えることにより、特にコロナ禍で衰えてしまった心身がさらに元気になることを願っています。私鉄への利用を広げるために設定された上限回数(730回)によって外出を控える高齢者が多くいらっしゃるため、今後、カウント方法を見直し市バス・地下鉄の乗り継ぎ利用は本来2回分としてカウントするところ1回とするように要望し、早ければ来年度には実施できるよう取り組みます。そして数回しか乗車していなくても郵送され、多くの方から無駄だと指摘を受けた「利用回数のお知らせ」は是正するように指摘しました。

敬老パス 利用例	利用回数のカウント	
	現在	今後
市バス ⇒ 乗り継ぎ ⇒ 地下鉄	2回	1回

自転車乗車用ヘルメットの購入補助を拡大予定

自転車に乗る際のヘルメットの着用促進を図るため、現在、児童生徒等や高齢者に対しては、ヘルメット購入の一部(購入費用の1/2、上限2,000円)を補助していますが、令和5年度から補助対象者を全年齢に拡充するよう要望しました。



	令和4年度	令和5年度
補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒等(満7歳以上満18歳以下) 高齢者(満65歳以上) 	全ての年齢(予定)
補助額	ヘルメット1個につき、購入費用の2分の1(上限2,000円)	

〒463-0011

小川としゆき事務所

名古屋市守山区小幡5丁目1-26

TEL:052-797-0160

FAX:052-797-0161

メール:info@ogawa.in

※小川としゆき事務所では、皆様から提供をいただいた個人情報を、より良い政治活動の実現や小川としゆきからの情報をお届けするためにのみ使用いたします。配布をご希望でない方、名簿よりの削除をご希望の方は、お手数ですがご連絡ください。

